

海の恵みを身近に感じる

# かながわの夏。

陸と同じように、  
海にも鮮やかな四季の表情があります。  
この夏は、ぜひ神奈川の海の豊かな自然や  
恵みに触れてみませんか？

ながしま としはる  
写真家 長島 敏春氏(逗子市在住)撮影

■場所：逗子市の海

詳しくは 2 3 でご紹介

新型コロナウイルスが5類へ移行して初めての夏です。今年は海水浴に出かけようと考えている方も多いのではないのでしょうか。県内には、全国でも有名な海水浴場が数多くありますが、神奈川の海の魅力はそれだけではありません。

夕暮れ時の静かな波音や美しい海岸線、セーリング、サーフィン、釣り、ダイビングなどのマリンスポーツ、さらに、漁港で水揚げされた新鮮な海の幸など、神奈川の海はさまざまな魅力が満載です。

私も知事になった直後、スキューバダイビングで葉山の海に潜った際、都心からこんなに近いところに、素晴らしいダイビングスポットがあることを知り、もっともっとアピールしなければと思いました。

県は、こうした美しい海を守るため、「かながわプラごみゼロ宣言」を発表し、企業・団体等と連携したビーチクリーンなどを進めています。海岸ごみの約7割は実は河川から流出したもののなのです。そこで、プラごみゼロを目指すには、県民の皆さま一人一人の意識と行動が大切になります。

今年の夏は、「神奈川の海」を楽しみながら、未来の美しい海を守るため、自分にできることはないか、考えてみませんか。



神奈川県知事 西尾祐治

県の人口と世帯 総人口 9,235,491 人 前年同月比 2,333 人減 世帯数 4,345,858 世帯  
(令和5年6月1日現在) 男 4,578,589 人 女 4,656,902 人

県のたよりホームページ版  
<https://www.pref.kanagawa.jp/tayori/>





# 海水浴だけじゃない!

## 湘南港 など

## セーリング海上体験会

県は、より多くの方にセーリングの魅力を知っていただくため、県内在住の小学生・障がいのある方(小学生以上18歳以下)を対象に体験会を実施しています。ぜひご参加ください。

- 会場
- ▶ 江の島ヨットハーバー(藤沢市)
  - ▶ 横浜ベイサイドマリーナ(横浜市金沢区)
  - ▶ リビエラシーボニアマリーナ(三浦市)

開催日や申込方法等詳しくはこちら



### 知っていますか?タイドプール

タイドプールは「潮だまり」とも呼ばれ、干潮時に磯などの岩の隙間にできる水たまりのことです。湘南港には人工のタイドプールがあり、さまざまな生き物を観察することができます。

# 海には魅力がいっぱい!

## 湘南ベルマーレひらつかビーチパーク by shonanzoen

## 平塚漁港 周辺



ビーチバレーやビーチサッカー、ビーチラグビー等のコートがあります。ビーチバレーボール等の無料貸し出しも行っていきます。

湘南地域の海についてはこちら



## 平塚漁港の食堂



相模湾は魚種が豊富なので、いろいろな魚を刺身や焼き魚、フライなどで楽しめます。この時期はシイラのフライが特に人気です。

その他の直販所・レストランの情報についてはこちら



## ひらつか タマ三郎漁港

### 地どれ魚直売会

毎月第4金曜日15時から平塚漁港に水揚げされる新鮮な魚の直売会を行っています。魚種は日によって異なるので当日のお楽しみに!(干物類は14時から販売)

次回開催:8月25日(金)

詳しくはこちら



ダイビングショップ  
NANAでは葉山町漁協の協力を得てポートダイビングを開催しています。  
また、海の保全活動として定期的にカジメの観察やウニの駆除を行っています。

ダイビングショップNANA代表  
さとう てる  
佐藤 輝さん

葉山町漁業協同組合やダイビングショップ、釣り具メーカー、地域団体が協力して、アオリイカの産卵床の設置など海の魅力を高めるための取り組みを行っています。

## ダイビング 葉山港 周辺

神奈川の海の魅力を発信するサイト  
Feel SHONANはこちら



【上記記事に関する問合せ】セーリング海上体験会については県スポーツ課 ☎045(285)0797 FAX045(662)5557 / 湘南港のタイドプールについては県河港課 ☎045(210)6475 FAX045(210)8897 / Feel SHONANについては県地域政策課 ☎045(210)3260 FAX045(210)8837 / 湘南地域の観光については湘南地域県政総合センター商工観光課 ☎0463(22)9268 FAX0463(22)9274 / 水産振興の取り組み、直販所・レストラン、カツオノエボシについては県水産課 ☎045(210)4542 FAX045(210)8853

2040年どのような神奈川をめざすのか、私たちにできることは?

## 新たな「総合計画」を作ります。 ぜひ皆様のご意見・ ご提案をお寄せください。

**高** 齢者数と高齢化率が共にピークを迎える2040年頃を展望し、将来に希望を持てる神奈川の姿と政策の方向性を県民の皆さんと共に描いていきます。ぜひ新しい「総合計画」作りにご参加ください!

詳しくはこちら



募集中

**Q1**  
2040年頃の神奈川が  
どのような「姿」になっていることを  
期待しますか。

**Q2**  
2040年頃の神奈川のめざす「姿」に向け、  
行政に何を求めますか。  
あなたは、何ができますか。

【上記記事に関する問合せ】県総合政策課 ☎045(210)3061 FAX045(210)8819

ともに生きる:

今月は、「鎌倉漁業協同組合と海のSDGsを実行する会」の木村和俊さんにお話を伺いました!



このコラムでは、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念に共感していただいている方々のメッセージをご紹介します。

### インクルーシブな鎌倉の海を目指して

鎌倉漁業協同組合は、地域の障がいのある方や高齢者の皆さんとともに、健全な鎌倉の海を守るための活動組織「鎌倉漁業協同組合と海のSDGsを実行する会」を作りました。会では、漁協の許可を受けた障がいのある方や高齢者などの会員が、海岸に流れ着いた海藻を回収、乾燥、粉砕して飼料にしています。その飼料を食べて育てられた豚は、鎌倉初のブランド豚「鎌倉海藻ポーク」となります。また、回収した海藻の中からタネをもつ母藻を、会員の漁師が海に返すなどの海の保全活動も行っていきます。この取り組みで豊かな海を次世代に残していくとともに、地域に新たな産業を創出し、障がいのある方も高齢者も一緒に、誰もが自分らしく暮らし、活躍できる鎌倉を目指しています。

鎌倉海藻ポークについて詳しくはこちら



鎌倉漁業協同組合と海のSDGsを実行する会代表/鎌倉漁業協同組合組合長 木村和俊さん



### ともに生きる社会 かながわ憲章

平成28年10月14日 神奈川県

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年7月26日、障害者支援施設である県立「津久井やまゆり園」において、大変痛ましい事件が発生しました。このような事件が二度と繰り返されないよう、県と県議会は、この悲しみを力に、断固とした決意をもって、ともに生きる社会の実現をめざし、「ともに生きる社会かながわ憲章」を定めました。

かながわ憲章 検索



【上記記事に関する問合せ】県共生推進本部 ☎045(210)4961 FAX045(210)8854



📷 私の好きな神奈川 (投稿写真)

### 「8月の宝石」

(写真:横浜市・中山 倫子さん)

3年ぶりに行われたみなとみらいの花火大会では、夜景を背景にまるで宝石箱のようなきらめきが見られました。  
(令和4年8月撮影)

■場所:みなとみらい21地区(横浜市中区・西区)



かながわ **県**のたより

編集/発行(毎月1日発行)  
〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
神奈川県 政策局 知事室  
☎045(210)1111(代表)  
☎045(210)3662 FAX 045(210)8834



県公式Twitter  
@KanagawaPref\_PR

※記事は7月14日時点の内容であり、変更になる場合があります



**今** 年は日本とベトナムの外交関係樹立50周年!2023年のベトナムフェスタin神奈川は「未来への絆を紡ぐ」をテーマに開催します。人気のグルメをはじめ多彩なプログラムが満載。日本大通り周辺がベトナム一色に盛り上がります。ぜひご来場ください。

#### コンテンツ

- ★ベトナムの人気シンガーが来日! 圧巻のライブパフォーマンスで盛り上がりよう!
- ★ベトナムの伝統芸能「水上人形劇」を楽しもう!
- ★伝統舞踊や音楽などベトナム文化を体感しよう!
- ★フォーやバインミーなど、おいしい「ベトナムグルメ」を味わおう!



日越外交関係樹立50周年記念事業

# ベトナムフェスタin神奈川2023

“未来への絆を紡ぐ” *Gắn kết đến tương lai*

9月9日(土)・10日(日)10時~18時 | 日本大通り、県庁本庁舎、象の鼻パーク、象の鼻テラス

(JR・横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩約10分/みなとみらい線「日本大通り駅」県庁口出口からすぐ)



詳しくはこちら



【上記記事に関する問合せ】 県国際課 ☎045(285)0761 FAX 045(212)2753



地震について見て、  
知って、備えよう。

## 関東大震災から100年 かながわ消防防災フェア

9月2日(土)・3日(日)10時~16時  
県庁本庁舎、日本大通り、象の鼻パーク

(JR・横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩約10分/  
みなとみらい線「日本大通り駅」県庁口出口からすぐ)

**今** 年は、神奈川県に未曾有の被害をもたらした関東大震災の発生から100年の節目に当たります。この機会に、震災の記録や教訓に触れ、震災を自分事として見つめ直し、一人一人の防災意識を高めていただくために、「かながわ消防防災フェア」を開催します。

- 起震車・はしご車の体験
- VR防災体験ブース
- 地震防災シンポジウム
- 消防音楽隊による演奏 など

詳しくはこちら



【上記記事に関する問合せ】 県危機管理防災課 ☎045(210)5945 FAX 045(210)8829 / 県消防保安課 ☎045(210)3444 FAX 045(210)8829